

エアコン取付工事に携わる皆様へ

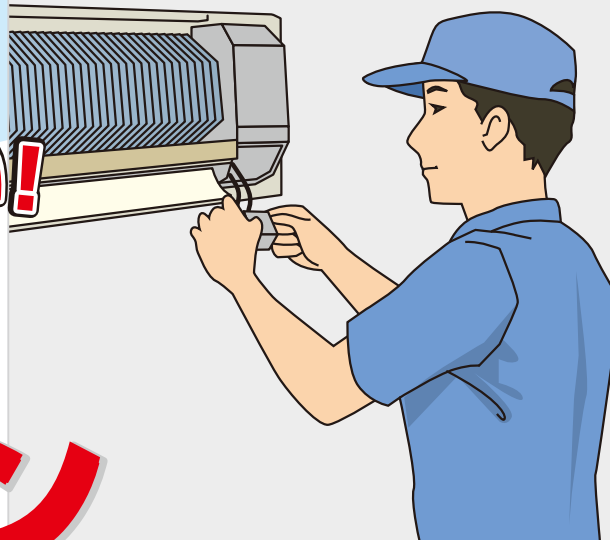


ご注意ください!

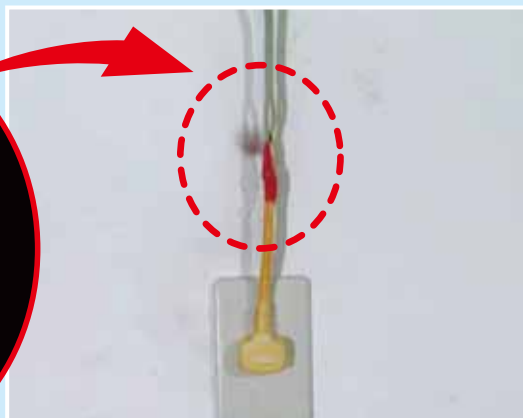
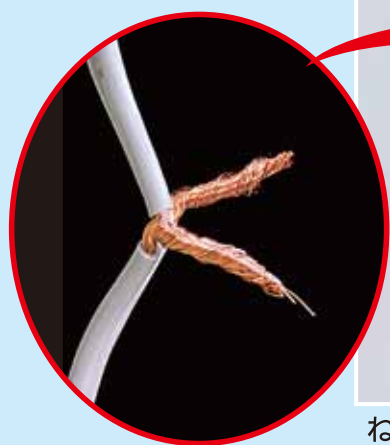
**誤った
エアコン**

取付工事で

**発煙・発火事故が
発生しています!**



NITEによる再現実験の様子



ねじり接続したエアコン電源コードからの出火再現テスト

写真提供:NITE

危

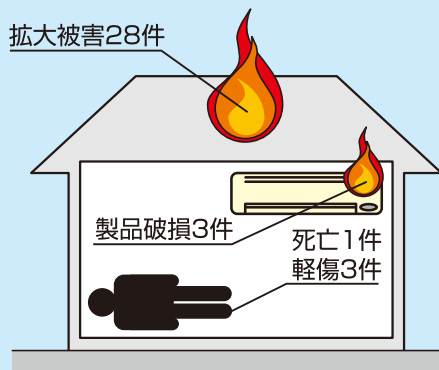
エアコンの取付工事で、電源コード類の改造や不適切な修理、接続（ねじり接続、延長コードとの接続 等）によって、電源コード類が異常発熱します。
最悪の場合は、発煙・発火事故につながるおそれがあります。



経済産業省

nite

このような事故が起きています！



NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)に寄せられた、平成21年度～平成25年度に発生したエアコン事故の中で「**電源コード類の改造や不適切な修理、接続(ねじり接続、延長コードとの接続等)による異常発熱・発火**」が35件発生しています。その内、人的被害である死亡が1件、軽傷が3件、製品本体だけではなく、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼす拡大被害が28件、製品破損が3件発生しています。

エアコン事故事例(「NITE事故データ」より)

エアコン室内機付近から発煙し、壁面が焼損した。

(推定)事故原因

室内機と室外機を接続する配線において、圧着スリーブを圧着せず、**より線と単線を接続していた**ため、接続部で接触不良が生じて異常発熱を起こし、短絡して出火したものと推定される。

エアコンのプラグ部分が焦げた。

(推定)事故原因

施工業者が、**延長コードを使用してエアコンの差込みプラグを接続した**ため、エアコン使用時の突入電流により、差込みプラグと延長コードの刃受け部の樹脂が、徐々に焦げたものと推定される。なお、施工説明書には「延長コードは使用しない」と記載されている。

エアコンから出火し、建物の一部を焼損する火災が発生した。

(推定)事故原因

施工業者が電源コードをステップルで柱等に固定していた。固定部位に溶痕が確認されたことから、**ステップル固定部分で電源コードの絶縁被覆の破れや素線切れ等が発生**し、過熱、発火したものと推定される。なお、施工説明書には「電源コードはステップルなどで固定しない」と記載されている。

エアコンから出火し、建物の一部を焼損する火災が発生した。

(推定)事故原因

設置・施工業者が、**電源コードを壁面のエアコン取付板(金属板)に極度に折れ曲がった状態で接触させていた**。当該部分に機械的ストレスが加わってコードが発熱・溶融し、取付板に芯線が接触し、短絡・スパークして、周囲の可燃物に着火・延焼したものと推定される。

ここにご注意!!

エアコン取付工事は「据付説明書」「電気設備技術基準」に従って適切におこなってください。

電源コード

- 延長コードの使用やタコ足配線はしないでください ①
- 切断やつぎ足し接続などの加工はしないでください ②
- ステップル等での固定はしないでください ③
- 極度に折り曲げたり、束ねたりしないでください ④

